

プレコンセプションケア外来を受診される女性の方へ

検査は、『基礎プラン』『基本プラン』『基本プラン+ワクチンプラン』『基本プラン+感染症プラン』のいずれかより受けたいプランをお選びください。
初診時に、担当医と相談してからプランを決めることもできます。

<初診時のお願い>

- 過去1年以内に健康診断等で血液検査や子宮癌検診を受けている場合は、検査結果をコピーしてご持参ください。重複している項目は上記プランから除外し、患者様に必要な情報のみを提供できるように努めていきます。
- ワクチン関連検査については、過去に2回ワクチン接種歴があることが大切です。接種歴を確認しますので、ご自身の母子手帳等(原本またはワクチン接種のページのコピー・写真)、接種歴がわかるものがあればご持参ください。

《女性の方へ》

- ✓ 現在内服中のサプリメントのうち、葉酸とビタミンDが含まれるサプリメントがありましたら、栄養素の含有量がわかるもの(サプリメントの現物や写真)をご持参ください。サプリメントに含まれる栄養素を確認します。
- ✓ 血糖の検査がありますので、来院2時間前には食事をお済ませください。来院2時間前からはお茶またはお水など糖分の含まれていない水分摂取のみでご来院ください。

厚仁病院

女性プレコンセプションケア検査プラン

検査項目	判定項目	検査内容	価格(税抜)	基礎プラン	基本プラン	+ワクチンプラン	+感染症プラ
身体測定	やせ・肥満度	身長、体重、体格指数(BMI)、体脂肪、体組成	¥2,000	○	○	○	○
血圧測定	血圧	収縮期血圧・拡張期血圧		○	○	○	○
婦人科検査 (内診)	子宮・卵巣の形態評価	経腔超音波検査	¥5,300		○	○	○
	子宮頸がん検査	子宮頸部細胞診	¥3,650		○	○	○
	クラミジア感染症	クラミジア核酸同定	¥1,880		○※	○※	○※
血液検査	貧血・白血球・血小板	赤血球、血色素量、ヘマトクリット、MCV、MCH、白血球、血小板	¥210	○	○	○	○
	貯蔵鉄	フェリチン	¥1,020		○	○	○
	葉酸・ビタミンD・ホ モシステイン	葉酸・ビタミンD・ホモシステイン	¥5,420		○	○	○
	栄養	総蛋白、アルブミン・血清鉄	¥330		○	○	○
	肝機能	総ビリルビン、AST、ALT、ALP、γGTP	¥930		○	○	○
	腎機能・電解質	尿素窒素・クレアチニン・ナトリウム・カリウム・クロール	¥440		○	○	○
	脂質代謝	総コレステロール・中性脂肪・HDLコレステロール・LDLコレステロール	¥630		○	○	○
	糖代謝	血糖・HbA1c	¥600		○	○	○
	甲状腺機能	TSH、freeT3、freeT4	¥3,400		○	○	○
	卵胞刺激ホルモン	FSH	¥1,050	○	○	○	○
	卵巣予備能	AMH	¥5,970	○	○	○	○
	クラミジア感染症抗精 子抗体	クラミジアIgA・IgG抗体 精子不動化抗体	¥2,000 ¥8,000		○※ ○	○※ ○	○※ ○
	ワクチン関連	風疹ウイルス抗体、麻疹ウイルス抗体、水痘・帯状疱疹ウイルス抗体、ムン プスウイルス抗体	1項目 ¥2,000 2～4項目 ¥4,000			○	○
	梅毒	梅毒定性(RPR・TPAb)	¥470				○
	B型肝炎	HBs抗原CLIA	¥880				○
	C型肝炎	HCV抗体CLIA	¥1,020				○
	HIV	HIV抗体CLIA	¥1,090				○
合計金額(消費税別)				¥9,230	¥39,620～ ¥39,740	¥41,620～ ¥43,740	¥45,080～ ¥47,200

※クラミジア感染症は「クラミジアIgA・IgG抗体」もしくは「クラミジア核酸同定」のどちらか一方を行います。

女性プレコンセプション検診内容

検査項目	判定項目	検査内容	説明
身体測定	やせ・肥満度	身長、体重、 体格指数(BMI)	やせ度・肥満度を測定します。 女性は、やせすぎも太りすぎも月経異常や不妊のリスクと
血圧測定	血圧	収縮期血圧・ 拡張期血圧	高血圧がないか調べます。
			血圧が高いまま妊娠すると、妊娠高血圧症候群などの妊娠合併症のリスクが高くなることが知られています。
婦人科検査 (内診)	子宮・卵巣の形態 評価	経腔超音波検査	経腔超音波検査で、子宮と卵巣の状態を調べます。
	子宮頸がん検査	子宮頸部細胞診	子宮筋腫や卵巣のう腫の有無などを調べます。
			子宮頸がんの検査です。子宮頸部に異常な細胞(異型細胞)が検出されていないかを調べます。
血液検査	貧血・凝固能	赤血球、血色素量、ヘマト クリット、MCV、MCH、 血清鉄、フェリチン	鉄不足で起こる鉄欠乏性貧血は女性に多い疾患です。 月経血で鉄が毎月失われることに加え、日本人女性の多くが鉄の摂取量が不足していることが原因です。 赤血球・ヘモグロビン・フェリチンの値から貧血や鉄不足がないか調べます。また、白血球数や血小板数に異常がないか同時に調べます。
	血小板数	血小板数	
	白血球数	白血球数	
	栄養	ビタミンD	ビタミンDは骨の健康だけでなく、女性の卵巣機能・卵子の質・着床に関係し、妊娠率を向上させることが知られています。
		ホモシスチン 葉酸	日本人女性ではビタミンDが欠乏している方が非常に多いため、ビタミンDが不足していないか確認します。
			葉酸が不足すると、悪玉アミノ酸と呼ばれる「ホモシスチン」が体の中に蓄積します。
		総蛋白、アルブミン	ホモシスチンが蓄積すると妊娠の成立と胎児の発育や胎盤関連産科合併症(妊娠高血圧症候群など)に悪影響を及ぼします。血中のホモシスチンを測定することで、葉酸が不足していないか確認します。
			妊娠前に治療しておくべき内科疾患がないか調べます。
	肝機能	総ビリルビン、AST、 ALT、ALP、 γ GTP	治療が必要な疾患は妊娠前からしつかり治療し、良い健康状態で妊活を開始しましょう。
	腎機能・電解質	尿素窒素・クレアチニン・ ナトリウム・カリウム・ク ロール	※過去1年以内に健康診断などで血液検査を行っている方は検査結果を持参してください。
	脂質代謝	総コレステロール・中性脂 肪・HDLコレステロール・ LDLコレステロール	重複している検査項目の測定は除外します。

糖代謝	血糖・HbA1c	糖尿病がないか調べます。 妊娠初期にお母さんの血糖が高く、血糖のコントロールが悪いと先天異常を合併する確率が高くなることが知られています。
甲状腺機能	TSH、freeT3、freeT4	甲状腺機能の異常は不妊症や流産のリスクを高めます。 適切な甲状腺機能の管理と治療が、妊娠の成功と健康な妊娠の維持に重要です。
卵胞刺激ホルモン	FSH	脳の下垂体から分泌される性腺刺激ホルモンの一種です。 卵巣を刺激して卵子の成熟を促します。
卵巣予備能	AMH	AMH(抗ミュラー管ホルモン)は、卵巣内にあとどれくらい卵が残っているかを反映するホルモンで、卵巣の予備能を評価する指標となります。
クラミジア感染症	クラミジアIgA・IgG抗体 または拡散同定	クラミジアは性感染症の一種で、男女ともに不妊の原因となることがあります。感染している場合は、妊活前に男女で治療しておくことが大切です。
抗精子抗体	精子不動化抗体	抗精子抗体は精子を攻撃する自己抗体で、精子の運動性を低下させ受精を妨げる免疫性不妊の原因となります。
ワクチン関連	風疹ウイルス抗体、麻疹ウイルス抗体、水痘・帯状疱疹ウイルス抗体、ムンプスウイルス抗体	ワクチンを接種することで予防できる病気である風疹・麻疹・水痘(水ぼうそう)・ムンプス(おたふく)に対する免疫力が十分にあるか調べます。 ※過去に2回ワクチン接種歴がある方、過去に感染歴がある方は抗体価の測定は必要ありません。
梅毒	梅毒定性(RPR・TPAb)	梅毒、B型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルス、HIVウイルスに感染していないか調べます。 これらの感染症は性行為で感染することが多く、母子ともに大きな影響をきたします。万が一感染が判明した場合で
B型肝炎	HBs抗原CLIA	
C型肝炎	HCV抗体CLIA	
HIV	HIV抗体CLIA	